

PRP療法とは？

自分自身の血液を用いて、傷んだ組織を修復させる力を引き出す治療法です

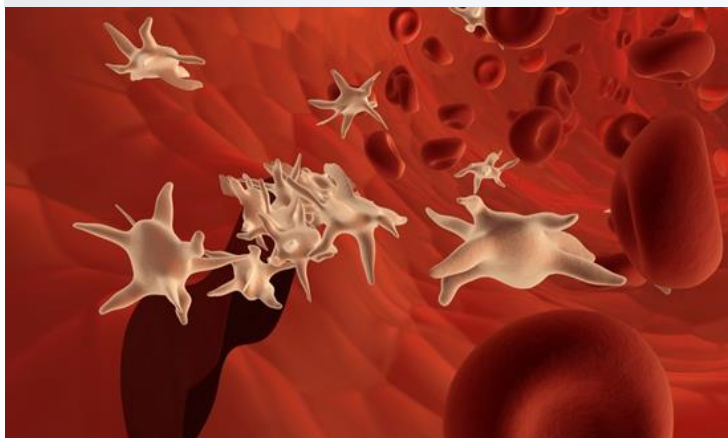
どんな治療を行うの？

自分自身の血液を用いてPRP(自己多血小板血漿)を作製し、患部に直接注射します。

なぜ効果があるの？

血小板は血液を固める/組織の修復を促す成長因子を出すという大きな2つの働きを持っています。

組織を修復する力と組織を破壊する力にアンバランスが生じると、自分で自分を治す力が弱くなってしまいます。そこで、血小板を多量に含んでいる血漿(PRP)を傷んでいる部分に注入することで、自分自身がもともと持っている修復力を引き出します。



自己治癒をサポートする治療としてアメリカやヨーロッパでは、手術後の傷口に対する治療やスポーツ選手のケガの治療にも頻繁に使われています。

代表的な適応疾患

- * 上腕骨外側上顆炎(テニス肘)
- * 上腕骨内側上顆炎(ゴルフ肘)
- * 膝蓋腱炎(ジャンパー膝)
- * 肉離れ
- * 靭帯損傷
- * アキレス腱障害
- * 足底腱膜炎



禁忌

- 出血傾向
- 血小板の異常を伴う疾患
- (血小板減少性紫斑病、血小板無力症等)
- 自己免疫性溶血性貧血
- 悪性腫瘍(白血病など)
- 肝硬変、腎不全
- 妊婦

以上の方はPRP治療をお受け出来ませんのでご了承下さい

※当院ではMyCells®キットにてPRPを作製しております。本キットはFDA(米国食品医薬品局)認可、CEマーク(欧州医療機器指令に準拠)を取得している、安全性の高いキットです。

※当院は「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」第40条第1項の規定に則り、特定細胞加工物製造届出を行い、細胞培養加工施設としての認可を受け、「再生医療等提供計画」に関する届出を所管の厚生局に提出し、受理されています。

武蔵浦和整形外科内科クリニックのPRP療法

PRP療法の治療のながれ

PRP療法は、保険診療の対象外のため自費診療となります。まず医師の診察によりPRP療法が適用できるか診断した後に治療が開始されます。

1. 初回診察(医師の診察、画像診断)
2. 治療日時の予約
3. PRP療法(外来)

【1】採血

【2】PRP作製

採血した血液を遠心分離機にかけ、専用のキットを使用して炎症を惹起する白血球が少ないPRPを作製します。

【3】患部へPRP注射

※採血から注射まで、来院当日に約1時間程度で提供可能です。



FAQ

よくあるご質問

Q. PRP療法には痛みがありますか？

A.

注射直後から治療後数日間は、細胞の活発な代謝が生じる為、軽い痛みや腫れ、赤みを生じることがありますが徐々に軽減していきます。注射当日の入浴は、感染防止の為シャワーのみでお願いいたします。

治療についてご不安なことがありましたら、当院にご相談ください。

Q. 副作用はありますか？安全性は？

A.

PRP療法は自分自身の血液のみを使う為、アレルギーや感染症のリスクが極めて低く、安全性の高い治療です。重篤な副作用の報告もありません。

Q. どれくらいで効果が表れますか？

A.

PRP療法は自然治癒力を利用している為、効果の表れ方や持続期間については個人差があります。事前に担当の医師によくご相談ください。

<費用> PRP療法は保険適応外の治療であり、自由診療です。

	3回セット(税込)		
通常	77,000		
学割	初回価格(税込)	2,3回目(税込)	3回セット(税込)
	22,000	16,500	49,500

ご興味ございましたら
診察時、医師にご相談下さい。



武蔵浦和整形外科内科クリニック
Musashi Urawa Orthopedics and Internal Medicine Clinic